

令和4年度 在宅医療・介護連携研修報告書

1. 目的 医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が住み慣れた地域で自分らしい人生を最後まで続けることが出来るよう、在宅医療と介護を一体的に提供するために関係者の連携を推進する。
医療・介護関係者の連携を実現するために研修を行い、実際の連携事例を共有し、今後の住民への支援への参考にする。
2. 日時 令和5年1月21日（土）14時～15時30分
3. 会場 大会議室
4. 講師 埼玉県立がんセンター 患者サポートセンター
緩和ケア認定看護師 岸 桜氏（Webで講師を行う）
講演内容：多職種のACP～もしバナカードを使って～
5. 対象者 市内医療機関、訪問看護ステーション、居宅介護事業所、
介護サービス事業所、地域包括支援センター
6. 受講者の状況 別紙参照
 - 申込者数 29名
 - 欠席者数 2名
 - アンケート回答 27枚

申込者内訳

歯科医師	2
薬剤師	3
保健師・看護師	9
主任介護支援専門員	4
介護支援専門員	4
社会福祉士	0
管理栄養士	3
その他	2

計 27名

7. アンケート集計結果 別紙参照